

36回生のみなさんへ

「なぜ勉強するのか？」僕はその理由をみなさんに話したことがあります。覚えていますか？

理由は「未来をつくるため」です。過去を知り、現在を理解することで未来を創造できると僕は信じています。昔の人には想像できなかった夢のような未来が今現実となっているのは、今までの大人が勉強してきたからであり、みなさんが今勉強しているのは、今は夢のような未来をこれから現実に変えていくためです。

きっと今、世界中を混乱させているコロナウイルスも近い未来には過去のものになるでしょう。そのために今世界中の勉強してきた大人たちが奮闘しています。

36回生のみなさんは、この混乱の中、落ち着いて勉強できていますか？

日々状況が変化し、先が見えない不安があると思いますが、若いみなさんが今取り組むべきものは勉強です。そこに変化はありません。

そして、36回生のみなさんは、高校3年生なので受験生です。

今年度は、自分の将来を左右する重要な1年であるといっても過言ではありません。

順調にいかないことも多く、不安や苛立ちを感じながら、もがき苦しむ1年になる人もいるでしょう。きっと、中には「受験なんてしたくない」、「受験なんてなければいいのに」と思う人もいるはずです。

では、なぜ受験はあるのでしょうか？そんなことを考えたことがある人はいますか？

僕は、その答えは受験のない世界を想像してみるとわかると思います。

もし、受験がなかったら、みなさんは勉強しますか？

試験がなく全員が希望通りの好きな進路に進めるとしたら、みなさんは勉強しますか？

きっとしませんよね。そこに勉強に対するモチベーションが見つけれられないからです。

例えば僕も、先生になるための試験が無かったら、数学も教育についても勉強していないと思います。

僕は、受験によって人生の中に定期的に勉強する機会が与えられていると思っています。

そこに競争があること、合否があること、目標があることで、人は勉強をがんばることができます。

そして、みんなが勉強をがんばった結果、世の中がさらに発展していき新しい未来がつくられていきます。

みなさんが勉強するためには、受験は必要であり、受験があるから勉強をがんばれるのです。

そして、僕が受験を必要だと思うもう一つの理由は、受験を通して人は成長できるからです。

みなさんは、高校受験があったことで、受験勉強をがんばり、一回り成長して今があります。

今年は、受験を通してもう一回り成長するチャンスです。それは、苦しければ苦しいほど大きく成長できます。

今、新年度を予定通りにスタートできないという経験したことのない困難に直面しています。今年は、過去経験したことがないぐらい苦しい受験になるかもしれません。しかし、この苦しい受験を乗り越えることで、36回生のみなさんは人として大きく成長できるのです。日進西高校の校訓は「自啓自発」です。今こそ、自ら学び、自ら鍛え、自分を高めてみませんか？この困難を乗り越えれば、きっと1年後には立派に卒業しているはずです。そして、きっとこの先の社会でも活躍していけるでしょう。

私たち教員にとっても今の困難な状況は成長のチャンスです。みなさんと一緒に努力することで私たちも成長できます。お互いにとって大きな飛躍の1年になるようにがんばりましょう。コロナウイルスが収束し、元気な36回生とまた一緒に勉強できる日が早く訪れることを願っています。

36回生学年主任 青山 哲也